

グローバルREITウィークリー

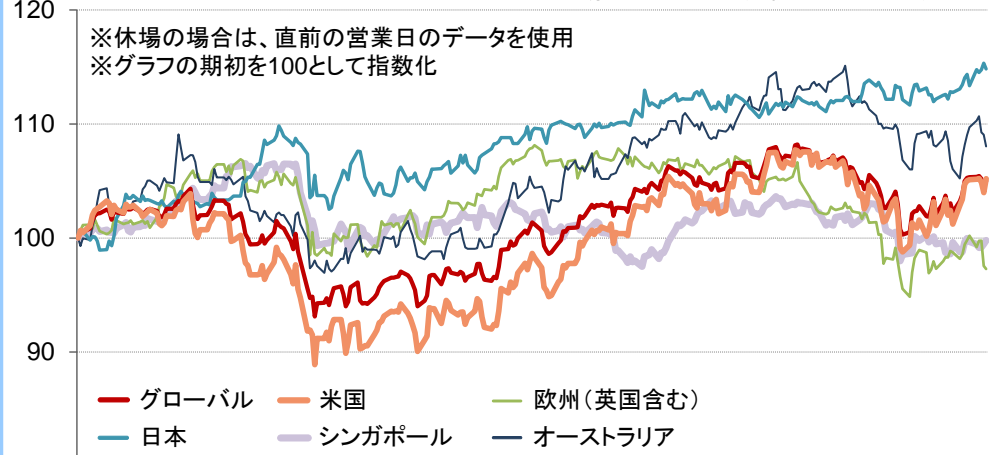
2018年11月第3週号(2018年11月19日発行)

先週(2018年11月12日～11月16日)のグローバルREIT市場の動き
先週のグローバルREIT市場は、英国やユーロ圏の下落が影響し、全体では、前週末比▲0.3%となりました。

各国・地域別のREIT市場および為替の動き
▶11月16日時点(1週間前=11月9日、3カ月前=8月16日、6カ月前=5月16日、1年前=2017年11月16日、3年前=2015年11月16日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

- 米国では、10月の小売売上が予想を上回る伸びとなったことや、長期金利が低下基調となったことは、REITの支援材料につながったものの、対中貿易摩擦をはじめとした政治への懸念の高まりを背景に、一進一退の展開が続きました。
- 欧州では、英国でEU(欧州連合)離脱を巡り、メイ政権への不信感が高まったことなどが嫌気され、英国やユーロ圏のREITが下落しました。このほか英国では、分散型REIT2社が決算を行ないました。オフィス部門には堅調さがみられたものの、小売部門が弱い内容となり、1社が小売施設の売却などを進めていると発表して同REITが売られたことなども、REIT全体の押し下げにつながりました。
- 香港では、米長期金利の低下などが好感されたことや、決算発表を行なった小売REIT大手が、賃料の伸びは減速ながら自社株買いへの期待感などから堅調に推移したことなどが、市場の押し上げにつながり、REIT全体でプラスとなりました。

各国・地域のREIT価格の推移 期間:2017年11月初～2018年11月16日



— グローバル — 米国 — 欧州(英国含む)
— 日本 — シンガポール — オーストラリア

※信頼できると判断したデータをもとに、日興アセットマネジメントが作成

| 国・地域 | 先週末 | 騰落率(%) | | | | |
|----------|----------|--------|------|-------|------|------|
| | | 週間 | 3カ月 | 6カ月 | 1年 | 3年 |
| グローバル | 547.81 | ▲0.3 | ▲1.9 | 6.2 | 2.6 | 20.0 |
| 米国 | 1,274.58 | 0.1 | ▲1.1 | 10.3 | 2.3 | 22.1 |
| カナダ | 1,103.43 | ▲0.6 | ▲0.4 | 5.9 | 10.8 | 41.5 |
| 欧州(ユーロ圏) | 649.04 | ▲2.5 | ▲9.4 | ▲10.0 | ▲8.6 | ▲0.0 |
| 英国 | 85.43 | ▲3.4 | ▲4.4 | ▲6.6 | 1.6 | ▲2.9 |
| 日本 | 416.82 | 1.3 | 2.7 | 6.0 | 14.6 | 17.2 |
| 香港 | 827.18 | 1.6 | ▲4.5 | 7.1 | 8.2 | 67.3 |
| シンガポール | 598.12 | 0.1 | ▲3.0 | ▲1.0 | ▲0.6 | 33.9 |
| オーストラリア | 732.97 | ▲1.5 | ▲4.0 | 4.8 | 5.6 | 33.0 |

| 為替(対円) | 先週末 | 騰落率(%) | | | | |
|------------|--------|--------|-----|------|------|-------|
| | | 週間 | 3カ月 | 6カ月 | 1年 | 3年 |
| 米ドル | 112.83 | ▲0.9 | 1.7 | 2.2 | ▲0.2 | ▲8.4 |
| カナダ・ドル | 85.81 | ▲0.4 | 1.8 | ▲0.6 | ▲3.2 | ▲7.1 |
| ユーロ | 128.82 | ▲0.1 | 2.1 | ▲1.2 | ▲3.2 | ▲2.1 |
| 英ポンド | 144.79 | ▲1.9 | 2.7 | ▲2.7 | ▲2.9 | ▲22.7 |
| 香港ドル | 14.42 | ▲0.7 | 2.1 | 2.6 | ▲0.4 | ▲9.2 |
| シンガポール・ドル | 82.16 | ▲0.4 | 1.9 | ▲0.3 | ▲1.4 | ▲5.1 |
| オーストラリア・ドル | 82.73 | 0.6 | 2.7 | ▲0.3 | ▲3.6 | ▲5.4 |

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。
各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

日興アセットマネジメント

facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。